

～ Infomation ～

生にこだわる『ワケ』

とても便利なドライフード。現在のドライフードは最新の栄養学に基づいて作られているフードが主流。

しかし、何年もドライフードばかりを与えていると病気になる確率が高いという研究結果が報告されています。なぜ？それは熱処理したフードには酵素がゼロだから・・・いくら五大栄養素をバランスよく摂っていても、それ以外に生きていく為に必要な成分があることが、研究され解明されつつあり、その中の1つに『酵素』あります。熱処理されたフードからは摂取できず、病気を引き起こしやすい原因と言われています。

その『酵素』を摂取することは以外に簡単！

加熱せずに生のままで与えるのが一番。しかし、簡単なようで手間がかかるのが難点ですよね。MGYの冷凍製品は少量づつ真空包装してますので手間いらず。添加物・保存料等を一切使用せず製品化しています。

一度ご利用頂き、製品の良さを知って頂ければ幸いです。

原料は人間の食品基準をクリアーした国産馬肉だけを使用。
嗜好生抜群の、高タンパク・低カロリーの馬肉をお試し下さい。



『犬』ってどんな生き物？

辞書をひくと、犬は「肉食性の家畜化された哺乳動物」「雑食の肉食目の獣」

つまり本来犬の常食は肉という事になります。

また、犬の短い消化器官は、炭水化物、ビタミン、ミネラルなどを含んだ肉を消化吸収するのに最も適した構造になっています。人間は肉食主義もいれば菜食主義もいます。しかし犬は肉食性の為、穀物や野菜類を消化吸収するのは大の苦手というわけです。

元来肉食動物である犬が、自らトウモロコシや大豆を食べるという事はありえません。

しかし、市場に流通しているプレミアムと呼ばれているフードでさえ、こうした穀物を主原料に作られているものがほとんどです。原材料表示は重量比で多い順に並んでいます。

あなたが与えているフードは大丈夫ですか？

犬には肉だけを与えていればいいのかというとそれも正しいとはいえません。牛肉や豚肉のみを与える事は犬にとってアレルギー性が強く、決して良いフードとはいえません。また、鳥のささみには含有リン分が多く、せっかくフードから摂取したカルシウムを体内で破壊してしまいます。

穀物中心のフードや牛肉、豚肉のみを与え続けることは、知らず知らずのうちにわんちゃん消化吸収器官に大きな負担をかけ、かゆみやアレルギー、内臓疾患を誘発するなど、健康に深刻な影響を与える可能性があるのです。

私達「MGY」のホースドライは人間の食肉基準をクリアした馬肉を85%以上使用し、タピオカ10%以上胚芽と米粉、茶カテキンを約5%以内と馬肉中心の割合で配合し、手作りで仕上げました。

まごころこめて作ったホースドライをお試し下さい。

馬肉は、高タンパク低カロリーでミネラル豊富なお肉の優等生。馬は体温が高く、寄生虫がつきにくいので、食用肉の中で一番安全な肉と言われ、生で食べられることが多い食材です。タンパク質は牛豚の2倍以上、カルシウムは牛豚の約2～4倍、鉄分は牛豚鶏の約3～4を含有しています。また、一般的に動物性脂肪には飽和脂肪酸が多くコレステロール増加の原因とされていますが、馬脂には飽和脂肪酸より不飽和脂肪酸の含有率多く、約63%をしめています。（魚の油脂は不飽和脂肪酸です）